

エコ・ハウス

(上田クリーンセンター内)

みて!みて!きて! ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
エコ・ハウス(上田市天神3 11 31)
電話 23-5144

平成24年6月カレンダー

1	金	
2	土	休館日
3	日	休館日
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	和服のリフォーム(作務衣)
8	金	
9	土	休館日
10	日	休館日
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	和服のリフォーム(作務衣)
15	金	
16	土	休館日
17	日	休館日
18	月	
19	火	布ぞうり作り
20	水	
21	木	和服のリフォーム(作務衣)
22	金	
23	土	休館日
24	日	休館日
25	月	
26	火	布ぞうり作り
27	水	
28	木	和服のリフォーム(作務衣)
29	金	
30	土	休館日

第9期上田市ごみ減量アドバイザー活動開始

4月、新アドバイザーが誕生し、活動を始めています。ごみ減量アドバイザーは各地区自治会連合会から選出され、市より委嘱を受けています。現在33名のアドバイザーがごみ減量と、再資源化に取り組んでいます。

- ・ 月1回の定例会議の開催
- ・ 生ごみ堆肥化機器の使用状況調査とアドバイス
- ・ ウィークエンドリサイクル等への立会い指導
- ・ うえだ環境フェアへの参加
- ・ 子供ごみ探検隊の実施
- ・ 聞いて・まる得エコ講座の実施
- ・ 担当地域でのごみの出し方、減量方法の勉強会の開催

等の活動を、その情報を地域へ発信するよう心がけています。活動拠点は「エコ・ハウス」です。

6月16日、「広報うえだ」に、ごみ減量アドバイザーの名簿が掲載されます。

ごみの出し方、減量方法等、不明な点は地域のアドバイザーへご連絡ください。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。

修理工房よりお知らせ

庖丁とき・毎週水曜日 午後1時より午後3時まで
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売しています。

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

『小さな事からの出発』

納豆に付いてくる小さなプラスチックの袋入りの醤油や、からしの袋はどんな風に処理をしていますか。食器を洗った後の残り水で洗い、水切りをしているのではないのでしょうか。面倒と思う皆さんも少なくないでしょう。小さな子供のいる若いお母さん達は忙しく大変だと思います。納豆だけ売って、醤油やからしは必要な人だけが持っていくようにしたらいいのにと思います。

商品を作る側(メーカー)で、出来るだけごみが出ないような工夫をしてもらうため、消費者からの働きかけと、官民一体となり企業への働きかけが必要だと思います。ごみになる様な商品は買わないことは大切ですが、不用と思うものまで付いていて、最終的には消費者が処理しなければならないことに不満を感じます。

この様な小さな事に疑問を持つことが、ごみ減量の出発点ではないかと思えます。

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

わくわく講座 (参加費各回100円)

和服のリフォーム・作務衣づくり (定員6人)

日時・・・6月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)
午前10時～午後3時(4回コース)

持ち物・・・着物(ほどいて)裁縫用具(絹手縫い糸)、重ね襟用布、肩すべり用布、ズボン用裏布、弁当

諸経費・・・100円



布ぞうり作り (定員10人)

日時・・・6月19日(火)、26日(火) 午前10時～午後3時(2回コース)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

持ち物・・・はさみ、ものさし(30cm位)、お弁当

材料費・・・各回30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください。)

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート21ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/php/ecchouse/>